令和2年第3回下仁田町議会定例会会議録第2号(9日)								
招集年月日	令和2年9月7日							
招集の場所	下仁田町議会議場							
開閉会日時	開会	令和2年	9月	7日午前10	時00分	議長	島﨑紘一	
及び宣言	閉会	令和2年	9月 1	.8日午前11	時21分	議長	島﨑	紘 一
応 (不応) 招議員	議席番号	氏	名	出席等の別	議席番号	氏	名	出席等の別
及び出席並びに	1	小井土	光 弘	0	7	佐 藤	博	0
欠 席 議 員	2	大 手	博幸	0	8	千 野	榮 治	0
出席 12名	3	佐々木	信 也	0	9	島崎	紘 一	0
欠 席 名	4	岡田	邦 敏	0	1 0	堀 口	博志	0
欠 員 名	5	木暮	弘 元	0	1 1	岡 田	武二	0
凡 例	6	岩崎	正 春	0	1 2	佐藤	公 夫	0
○ 出席を示す								
△ 欠席を示す								
× 不応招示す								
会議録署名議員	2番	大 手	博 幸	3番	佐々木 信	言 也		
職務のため議場に 出席したものの氏名	事務月	司 長 :	岩井	収	書	記 佐	藤里	点 奈
	町	長	原	秀男	福祉	課長	岡野	宏 巳
地方自治法	教	育 長	茂木	学	保健	課長	永 井	邦 佳
第121条に	総 務	課長	岡野	均	農林	課長	東間	克敏
より説明のた	企 画	課長	竹 内	誠	商工観	光課長	佐 藤	圭 司
め出席した者	住民税	務課長	猪 野	ともえ	建設水	道課長	佐 藤	正明
の氏名	会 計	課長	柴 田	悦子	教育	課長	林	通典

議 事 日 程 別紙のとおり

会議に付した議件

- 1 報告第4号 令和元年度決算に基づく健全化判断比率の報告について 報告第5号 令和元年度決算に基づく公営企業資金不足比率の報告について 報告第6号 有限会社産業開発しもにた経営状況の報告について
- 2 第53号議案 下仁田町等公平委員会委員の選任について
- 3 第54号議案 下仁田町教育委員会委員の任命について
- 4 第55号議案 下仁田町税条例等の一部を改正する条例
- 5 第56号議案 下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 6 第57号議案 ジオパーク下仁田協議会条例の一部を改正する条例
- 7 議案第58号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- 8 第59号議案 令和2年度下仁田町一般会計補正予算(第3号)
 - 第60号議案 令和2年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
 - 第61号議案 令和2年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - 第62号議案 令和2年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第1号)
 - 第63号議案 令和2年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)
 - 第64号議案 令和2年度下仁田町水道事業会計補正予算(第1号)
- 9 第65号議案 令和元年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について
 - 第66号議案 令和元年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
 - 第67号議案 令和元年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
 - 第68号議案 令和元年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
 - 第69号議案 令和元年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について
 - 第70号議案 令和元年度下仁田町ガス事業清算特別会計歳入歳出決算認定につい て
- 第71号議案 令和元年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定について
- 10 陳情第5号 「種苗法の改正に反対する意見書」を国へ提出することを求める陳 情書
 - 陳情第6号 国に対し「公立・公的病院の再編統合計画に関する意見書」の提出

を求める陳情書

会議の経過

開 会 令和2年9月9日 午前10時00分

○議長 島﨑紘一 これから、本日の会議を開きます。

○議長 島崎紘一 日程第1、報告第4号 令和元年度決算に基づく健全化判断比率の報告についてを、総務課長に報告を求めます。総務課長

(岡野均総務課長 登壇)

○総務課長 岡野均 命によりまして、報告第4号を朗読し、ご報告申し上げます。報告第4号 令和元年度決算に基づく健全化判断比率の報告について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき、令和元年度決算における健全化判断比率を別紙監査委員の意見をつけて次のとおり報告します。

記、実質赤字比率、数値なし。連結実質赤字比率、数値なし。実質公債費 比率9.3%。将来負担比率40.0%。いずれの数字も早期健全化基準比 率以内でございます。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。 以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 次に、報告第5号 令和元年度決算に基づく公営企業資金不足 比率の報告についてを、建設水道課長に報告を求めます。建設水道課長 (佐藤正明建設水道課長 登壇)

○建設水道課長 佐藤正明 命によりまして、報告第5号を朗読し、ご報告申し上げます。

報告第5号 令和元年度決算に基づく公営企業資金不足比率の報告について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づき、令和元年度における公営企業資金不足比率を別紙監査委員の意見をつけて次のとおり報告します。

記、特別会計の名称、水道事業会計、浄化槽整備事業特別会計、いずれの会計におきましても資金不足の状態ではございませんので、資金不足比率の欄には数値が記入されておりません。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。 以上、ご報告させていただきます。

○議長 島崎紘一 次に、報告第6号 有限会社産業開発しもにた経営状況の報告 についてを、商工観光課長に報告を求めます。商工観光課長

(佐藤圭司商工観光課長 登壇)

○**商工観光課長 佐藤圭司** 命によりまして、報告第6号を朗読し、ご報告申し上 げます。

報告第6号 有限会社産業開発しもにた経営状況の報告について、地方自治法第243条の3第2項の規定により、有限会社産業開発しもにたの経営状況を別紙のとおり報告する。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

なお、添付書類の有限会社産業開発しもにた決算報告書第18期でございますが、さきの全員協議会でご説明させていただきましたので、説明を省略させていただきます。

以上、ご報告とさせていただきます。

- ○議長 島崎紘一 以上で報告は終わりました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第2、第53号議案 下仁田町等公平委員会委員の 選任についてを議題とし、提案理由の説明を総務課長に求めます。総務課長 (岡野均総務課長 登壇)
- ○総務課長 岡野均 命によりまして、第53号議案を朗読し、ご提案、ご説明申 し上げます。

第53号議案 下仁田町等公平委員会委員の選任について、下記の者を下 仁田町等公平委員会の委員に選任したいので、地方公務員法第9条の2第2 項の規定により議会の同意を求める。

記、、、氏名、小井土久雄、

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

提案理由ですが、飯嶋常男氏が、令和2年9月30日をもって任期満了となるためでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 提案理由の説明が終わりましたので、採決いたします。第53号議案を原案のとおり同意することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- ○議長 島崎紘一 ご異議ないものと認めます。よって、第53号議案は原案のと おり同意することに決定いたしました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第3、第54号議案 下仁田町教育委員会委員の任命についてを議題とし、提案理由の説明を教育課長に求めます。教育課長(林通典教育課長 登壇)
- ○教育課長 林通典 命によりまして、第54号議案を朗読し、ご提案、ご説明申 し上げます。

第54号議案 下仁田町教育委員会委員の任命について、下記の者を下仁田町教育委員会委員に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により議会の同意を求める。

記、 。任期、令和2年10月1日から令和6年9月30日 まで。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

提案理由は、大井田文雄氏の任期が、令和2年9月30日に満了となるためでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

- ○議長 島崎紘一 提案理由の説明が終わりましたので、採決いたします。 第54号議案を原案のとおり同意することにご異議ございませんか。 (「異議なし」の声あり)
- ○議長 島崎紘一 ご異議ないものと認めます。よって、第54号議案は原案のと おり同意することに決定いたしました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第4、第55号議案 下仁田町税条例等の一部を改 正する条例を議題とし、提案理由の説明を住民税務課長に求めます。住民税 務課長

(猪野ともえ住民税務課長 登壇)

○**住民税務課長 猪野ともえ** 命によりまして、第55号議案を朗読し、ご提案、 ご説明申し上げます。

第55号議案 下仁田町税条例等の一部を改正する条例。

第1条、下仁田町税条例の一部改正を次のように改正する。

第24条第1項第2号中「寡夫」を「ひとり親」に改める。

以下の改正内容につきましては、さきの全員協議会でご説明申し上げましたので、説明は省略させていただきます。

5ページをお願いします。

附則、施行期日、第1条、この条例は、令和2年10月1日から施行する。 ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

以降につきましては、説明を省略させていただきます。

7ページをお願いいたします。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 提案理由の説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑は ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 質疑がないようですので、質疑を終結して討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。 第55号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。 (挙手全員)

- ○議長 島崎紘一 挙手全員です。よって、第55号議案は原案のとおり可決されました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第5、第56号議案 下仁田町国民健康保険税条例 の一部を改正する条例を議題とし、提案理由の説明を住民税務課長に求めます。住民税務課長

(猪野ともえ住民税務課長 登壇)

○住民税務課長 猪野ともえ 命によりまして、第56号議案を朗読し、ご提案、 ご説明申し上げます。

第56号議案 下仁田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例、下仁田町国民健康保険税条例の一部を次のように改正する。

第25条の2第2項中「ただし、前項第3号」の次に「又は要綱等」を加える。

附則第4項及び第5項中「第35条の2第1項」の次に「、第35条の3 第1項」を加える。

附則、施行期日等、第1条、この条例は、公布の日から施行し、この条例

による改正後の下仁田町国民健康保険税条例の規定は、令和2年6月8日から適用する。ただし、附則第4項及び第5項の改正規定は、土地基本法等の一部を改正する法律附則第1項第1号に掲げる規定の施行の日の属する年の翌年の1月1日から施行する。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 提案理由の説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑は ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 質疑がないようですので、質疑を終結して討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。 第56号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。 (挙手全員)

- ○議長 **島崎紘一** 挙手全員です。よって、第56号議案は原案のとおり可決されました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第6、第57号議案 ジオパーク下仁田協議会条例 の一部を改正する条例を議題とし、提案理由の説明を教育課長に求めます。 教育課長

(林通典教育課長 登壇)

○教育課長 林通典 命によりまして、第57号議案を朗読し、ご提案、ご説明申 し上げます。

第57号議案 ジオパーク下仁田協議会条例の一部を改正する条例、ジオパーク下仁田協議会条例の一部を次のように改正する。

第4条第3項中「置く。」を「及び監事2人を置く。」に改める。

附則、施行期日、この条例は、公布の日から施行する。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 提案理由の説明が終わりましたので、質疑に入ります。質疑は ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 質疑がないようですので、質疑を終結して討論に入ります。計

論はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。 第57号議案を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。 (挙手全員)

- ○議長 島崎紘一 挙手全員です。よって、第57号議案は原案のとおり可決されました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第7、議案第58号 新型コロナウイルス感染症の 影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書を 議題といたします。議会事務局長に朗読させます。議会事務局長

(岩井収議会事務局長 登壇)

○議会事務局長 岩井収 命によりまして、議案第58号を朗読いたします。

議案第58号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な 悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書、上記の議案を、別紙のとおり 下仁田町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出いたしま す。

令和2年9月7日、下仁田町議会議長 島﨑紘一様。

提出者、下仁田町議会議員 堀口博志。賛成者、同 岩崎正春、同 岡田邦敏、同 佐藤博、同 千野榮治、同 岡田武二。

別紙をご覧ください。

別紙、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、福祉・医療、教育・子育て、防災・減災、地方創生、地域 経済活性化、雇用対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感 染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になること が予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記、1、地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのな

いよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。

- 2、地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切 に発揮できるよう、総額を確保すること。
- 3、令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、 万全の減収補塡措置を講じるとともに、減収補塡債の対象となる税目につい ても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4、税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。
- 5、特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年9月7日。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働 大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、まち・ひと・しご と創生担当大臣あて。

群馬県甘楽郡下仁田町議会議長 島崎紘一。

以上でございます。

○議長 島崎紘一 朗読が終わりましたので、本案に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 質疑がないようですので、質疑を終結して討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」の声あり)

- ○議長 島崎紘一 討論ないものと認め、討論を終結して採決いたします。 議案第58号を原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。 (挙手全員)
- ○議長 島崎紘一 挙手全員です。よって、議案第58号は、原案のとおり可決されました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第8、第59号議案から第64号議案までの各議案

を一括議題といたします。

まず、第59号議案 令和2年度下仁田町一般会計補正予算(第3号)について、提案理由の説明を総務課長に求めます。総務課長

(岡野均総務課長 登壇)

○総務課長 岡野均 命によりまして、第59号議案を朗読し、ご提案、ご説明申 し上げます。

> 第59号議案 令和2度下仁田町一般会計補正予算(第3号)、令和2年 度下仁田町の一般会計補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

> 歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3 億680万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ63億 2、019万7、000円とする。

> 第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに 補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

> 債務負担行為、第2条、地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

地方債の補正、第3条、地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

2ページをお願いいたします。

第1表、歳入歳出予算補正でございますが、款の区分と補正予算額を申し上げます。

初めに、歳入でございます。11款地方交付税1億7,288万7,000円、15款国庫支出金2億4,760万1,000円、16款県支出金818万8,000円、17款財産収入295万8,000円、18款寄附金5万円、19款繰入金1億444万円の減、20款繰越金6,189万6,000円、21款諸収入1,114万円の減、22款町債7,120円の減、歳入合計60億1,339万7,000円に3億680万円を追加し、63億2,019万7,000円としたいとするものでございます。

3ページをお願いいたします。

歳出でございます。1款議会費50万1,000円の減、2款総務費2億9,030万6,000円、3款民生費1,522万6,000円、4款衛生費2万円、6款農林水産業費1,374万円、7款商工費2,070万7,000円の減、8款土木費687万円の減、9款消防費782万1,000円、10款教育費276万円。

4ページに移りまして、11款災害復旧費500万5,000円、歳出合計60億1,339万7,000円に3億680万円を追加し、63億2,019万7,000円としたいとするものでございます。

5ページをお願いいたします。

第2表、債務負担行為でございます。事項は、下仁田町福祉作業所の管理 運営に関する協定書で、期間は令和3年度から令和7年度までです。限度額 は3,742万5,000円です。次に、下仁田町起業支援テレワークオフ ィスの管理運営に関する協定書ですが、期間は令和3年度から令和5年度ま で、限度額は300万円です。

第3表、地方債補正(変更)でございます。起債の目的は、過疎対策事業債で、限度額2億8,740万円から1億230万円を減額し1億8,510万円に、地方道路等整備事業債は、限度額520万円の全額を減額しゼロ円に、公営住宅建設事業債は、限度額3,400万円の全額を減額しゼロ円に、緊急防災・減災事業債は、限度額3,630万円に4,960万円を追加し8,590万円に、災害復旧事業債は、限度額8,230万円に120万円を追加し8,350万円に、臨時財政対策債は、限度額9,000万円に1,950万円を追加し、1億950万円としたいとするものでございます。なお、起債の方法、利率、償還の方法は補正前と同じでございます。

6ページをお願いいたします。

歳入歳出予算事項別明細書でございますが、1の総括につきましては省略させていただきます。また、9ページの2、歳入、13ページの3、歳出につきましては、さきの全員協議会でご説明いたしましたので、省略させていただきます。

以上でございますが、よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 次に、第60号議案 令和2年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)、第61号議案 令和2年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)及び第62号議案 令和2年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第1号)について、提案理由の説明を福祉課長に求めます。福祉課長

(岡野宏巳福祉課長 登壇)

○福祉課長 岡野宏巳 命によりまして、第60号議案から第62号議案までを朗 読し、ご提案、ご説明申し上げます。

第60号議案 令和2年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)、令和2年度下仁田町の国民健康保険特別会計補正予算(第1号)は、

次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該 区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出 予算補正」による。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次のページをお願いいたします。

第1表、歳入歳出予算補正でございますが、款の区分と補正予算額を申し上げます。

歳入でございます。6款繰入金262万円の減、7款繰越金262万円、 歳入合計でございますが、9億4,480万円で補正予算額の増減はござい ません。

次のページをお願いいたします。

歳入歳出予算事項別明細書でございますが、1の総括につきましては省略させていただきます。4ページ、2の歳入につきましては、さきの全員協議会でご説明させていただきましたので、省略させていただきます。

次に、第61号議案をお願いいたします。

第61号議案 令和2年度下仁田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)、令和2年度下仁田町の後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該 区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出 予算補正」による。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次のページをお願いいたします。

第1表、歳入歳出予算補正でございますが、款の区分と補正予算額を申し上げます。

歳入でございます。3款繰入金157万6,000円の減、4款繰越金157万6,000円、歳入合計でございますが、1億4,617万円で補正予算額の増減はございません。

次のページをお願いいたします。

歳入歳出予算事項別明細書でございますが、1の総括につきましては省略させていただきます。4ページ、2の歳入につきましては、さきの全員協議会でご説明させていただきましたので、省略させていただきます。

次に、第62号議案をお願いいたします。

第62号議案 令和2年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第1号)、 令和2年度下仁田町の介護保険特別会計補正予算(第1号)は、次に定める ところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 869万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ13億6,64 6万円とする。

2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正 後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次のページをお願いいたします。

第1表、歳入歳出予算補正でございますが、款の区分と補正予算額を申し上げます。

初めに、歳入でございます。3款国庫支出金24万6,000円、4款支払基金交付金22万5,000円、5款県支出金309万2,000円、7款繰入金38万円、8款繰越金474万7,000円、歳入合計13億5,777万円に869万円を追加し、13億6,646万円としたいものとするものでございます。

次ページをお願いいたします。

歳出でございます。5款地域支援事業費93万円、7款諸支出金776万円、歳出合計13億5,777万円に869万円を追加し、13億6,646万円としたいとするものでございます。

次のページをお願いいたします。

歳入歳出予算事項別明細書でございますが、1の総括につきましては省略させていただきます。6ページ、2の歳入、8ページの3の歳出につきましては、さきの全員協議会でご説明させていただきましたので、省略させていただきます。

以上でございますが、よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 次に、第63号議案 令和2年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)、第64号議案 令和2年度下仁田町水道事業会計補正予算(第1号)について、提案理由の説明を建設水道課長に求めます。 建設水道課長

(佐藤正明建設水道課長 登壇)

○建設水道課長 佐藤正明 命によりまして、第63号議案、第64号議案をご提案、ご説明申し上げます。

第63号議案 令和2年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)、令和2年度下仁田町の浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 117万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 9,433万7,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに 補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

2ページをお願いいたします。

第1表、歳入歳出予算補正でございますが、款の区分と補正予算額を申し上げます。

歳入、6款繰入金117万9,000円、歳入合計9,315万8,000円に117万9,000円を追加し、9,433万7,000円としたいとするものでございます。

次に、歳出です。1款浄化槽事業費117万9,000円、歳出合計歳入合計9,315万8,000円に117万9,000円を追加し、9,433万7,000円としたいとするものでございます。

3ページをお願いいたします。

歳入歳出予算事項別明細書でございます。1の総括につきましては省略させていただきます。なお、4ページ、2の歳入、3の歳出につきましては、さきの全員協議会でご説明いたしましたので、省略させていただきます。

次に、第64号議案をお願いいたします。

第64号議案 令和2年度下仁田町水道事業会計補正予算(第1号)、総則、第1条、令和2年度下仁田町水道事業会計の補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

収益的収入及び支出、第2条、令和2年度下仁田町水道事業会計予算第3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

科目、既決予定額、補正予定額、計の順で読み上げます。なお、款の区分のみ申し上げます。

収入、第1款水道事業収益、2億4,712万円、89万9,000円、 2億4,801万9,000円。

支出、第1款水道事業費用、2億4,046万3,000円、840万8,000円、2億4,887万1,000円。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

2ページの実施計画以降につきましては、さきの議会全員協議会でご説明 いたしましたので、省略させていただきます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 提案説明が終わりましたので、第59号議案から第64号議案 に対する質疑に入ります。

質疑に際しましては、会計名とページ数を申し述べていただきますよう、 あらかじめお願いをいたします。

それでは、質疑を願います。

(発言する声なし)

○議長 島崎紘一 質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 質疑がないようですので、質疑を終結し、第59議案から第64号議案の6議案につきましては、予算決算特別委員会に付託したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- ○議長 島崎紘一 ご異議ないものと認め、予算決算特別委員会に付託することに 決定いたしました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第9、第65号議案から第71号議案までの各議案を一括議題といたします。

まず、第65号議案 令和元年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について、提案理由の説明を総務課長に求めます。総務課長

(岡野均総務課長 登壇)

○総務課長 岡野均 命によりまして、第65号議案を朗読し、ご提案、ご説明申 し上げます。

決算書3ページをお願いいたします。

第65号議案 令和元年度下仁田町一般会計歳入歳出決算認定について、 地方自治法第233条第3項の規定により、令和元年度下仁田町一般会計歳 入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

次ページをお願いします。

令和元年度下仁田町一般会計歳入歳出決算書。

初めに、歳入でございます。款の区分と収入済額を申し上げます。

1款町税8億4,214万2,147円、2款地方譲与税6,414万

6,005円、3款利子割交付金59万6,000円、4款配当割交付金291万6,000円、5款株式等譲渡所得割交付金172万7,000円、6款地方消費税交付金1億3,589万9,000円、7款ゴルフ場利用税交付金1,225万3,080円、8款自動車取得税交付金772万4,747円、9款環境性能割交付金226万8,000円、10款地方特例交付金505万8,000円、11款地方交付税23億9,713万5,000円、12款交通安全対策特別交付金97万9,000円、13款分担金及び負担金2,800万2,350円、14款使用料及び手数料3,862万7,661円。

次ページをお願いいたします。

15款国庫支出金3億4,726万5,836円、16款県支出金3億5,157万5,736円、17款財産収入2,918万1,867円、18款寄附金6,063万8,175円、19款繰入金4億8,186万563円、20款繰越金1億303万3,710円、21款諸収入1億136万7,707円、22款町債5億580万円、歳入合計の収入済額合計は55億2,019万7,584円でございます。

8ページをお願いいたします。

歳出でございます。款の区分と支出済額を申し上げます。

1 款議会費 7, 3 2 4 万 6, 8 3 4 円、2 款総務費 1 1 億 2, 1 4 2 万 2, 6 6 9 円、3 款民生費 1 1 億 1, 4 9 2 万 9, 2 0 3 円、4 款衛生費 7 億 7, 4 9 4 万 3, 4 8 6 円、5 款労働費 1 7 0 万 1, 6 0 0 円、6 款農林水産業費 2 億 7, 7 8 5 万 1, 8 2 5 円、7 款商工費 1 億 2, 6 3 8 円、8 款土木費 3 億 2, 3 1 4 万 1, 3 5 7 円、9 款消防費 3 億 1, 3 7 1 万 1 3 円、1 0 款教育費 4 億 1, 1 0 5 万 9, 8 7 5 円。

次ページをお願いいたします。

11款災害復旧費2億3,213万6,174円、12款公債費6億6,077万355円、13款諸支出金4万7,694円、14款予備費、支出がございませんでした。歳出合計の支出済額の合計額が54億2,496万1,723円でございます。

歳入歳出差引残額9,523万5,861円。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

12ページからの令和元年度下仁田町一般会計歳入歳出決算事項別明細書につきましては、さきの全員協議会でご説明いたしましたので、省略させていただきます。

続きまして、204ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。一般会計の表中区分を申し上げます。 1、歳入総額55億2,019万7,584円、2、歳出総額54億 2,496万1,723円、3、歳入歳出差引額9,523万5,861円、 4、翌年度へ繰り越すべき財源、(2)繰越明許費繰越額2,333万 9,000円、5、実質収支額7,189万6,861円、6、実質収支額 のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額はございません。 以上でございますが、よろしくお願いいたします。

○議長 島﨑紘一 ここで暫時休憩をいたします。

休 憩 午前10時54分

再 開 午前11時04分

○議長 島崎紘一 休憩を解いて再開いたします。

次に、第66号議案 令和元年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出 決算認定について、第67号議案 令和元年度下仁田町後期高齢者医療特別 会計歳入歳出決算認定について及び第68号議案 令和元年度下仁田町介護 保険特別会計歳入歳出決算認定についての提案理由の説明を福祉課長に求め ます。福祉課長

(岡野宏巳福祉課長 登壇)

○福祉課長 岡野宏巳 命によりまして、第66号議案から第68号議案までを朗 読し、ご提案、ご説明申し上げます。

205ページをお願いいたします。

第66号議案 令和元年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、地方自治法第233条第3項の規定により、令和元年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

次のページをお願いいたします。

令和元年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算書。

初めに、歳入ですが、款の区分と収入済額を申し上げます。

1 款国民健康保険税1億7,623万2,264円、2款使用料及び手数料6万7,300円、3款国庫支出金55万円、4款県支出金6億9,744万1,269円、5款財産収入4,461円、6款繰入金6,295万9,314円、7款繰越金142万6,788円、8款諸収入550万1,674円、歳入合計9億4,418万3,070円でございます。

次のページをお願いいたします。

次に、歳出でございますが、款の区分と支出済額を申し上げます。

1款総務費668万896円、2款保険給付費6億5,324万7,088円、3款国民健康保険事業費納付金2億6,494万4,803円、4款共同事業拠出金190円、5款財政安定化基金拠出金、ゼロでございます。6款保健事業費1,079万2,253円、7款基金積立金4,461円、8款公債費、ゼロでございます。9款諸支出金589万1,459円、10款予備費、ゼロでございます。

次のページをお願いいたします。

歳出合計9億4,156万1,150円でございます。

歳入歳出差引残額262万1、920円。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次の212ページから235ページまでの歳入歳出決算事項別明細書につきましては、さきの全員協議会でご説明させていただきましたので、省略させていただきます。

236ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。国民健康保険特別会計、1、歳入総額9億4,418万3,070円、2、歳出総額9億4,156万1,150円、3、歳入歳出差引額262万1,920円、4、翌年度へ繰り越すべき財源はございません。5、実質収支額262万1,920円、6、実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額はございません。

237ページをお願いいたします。

第67号議案 令和元年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、地方自治法第233条第3項の規定により、令和元年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

次のページをお願いいたします。

令和元年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書。

初めに、歳入ですが、款の区分と収入済額を申し上げます。

1款後期高齢者医療保険料8,368万8,160円、2款使用料及び手数料1万2,500円、3款繰入金4,787万8,883円、4款繰越金291万1,043円、5款諸収入659万3,425円、歳入合計1億4,108万4,011円でございます。

次のページをお願いいたします。

次に、歳出でございますが、款の区分と支出済額を申し上げます。

1 款総務費199万1,475円、2 款保険事業費644万431円、3 款後期高齢者医療広域連合納付金1億3,106万7,514円、4款諸支 出金7,100円、5款公債費はございませんでした。6款予備費もござい ませんでした。歳出合計1億3,950万6,520円。

歳入歳出差引残額157万7,491円。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次の242ページから249ページまでの歳入歳出決算事項別明細書につきましては、さきの全員協議会でご説明させていただきましたので、省略させていただきます。

250ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。後期高齢者医療特別会計、1、歳入総額1億4,108万4,011円、2、歳出総額1億3,950万6,520円、3、歳入歳出差引額157万7,491円、4、翌年度へ繰り越すべき財源はございません。5、実質収支額157万7,491円、6、実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額はございません。

251ページをお願いいたします。

第68号議案 令和元年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、地方自治法第233条第3項の規定により、令和元年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

次のページをお願いいたします。

令和元年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算書。

初めに、歳入ですが、款の区分と収入済額を申し上げます。

1 款保険料2億2,089万2,612円、2款使用料及び手数料1万9,900円、3款国庫支出金3億6,360万1,040円、4款支払基金交付金3億6,074万8,257円、5款県支出金1億9,605万677円、6款財産収入1万5,590円、7款繰入金2億724万6,657円、8款繰越金706万319円、9款諸収入60万1,674円、歳入合計13億5,623万6,726円です。

次のページをお願いいたします。

次に、歳出でございますが、款の区分と支出済額を申し上げます。

1 款総務費1,033万7,881円、2 款保険給付費12億6,213万4,323円、3 款財政安定化基金拠出金はゼロでございます。4 款基金積立金1万5,590円、5 款地域支援事業費6,411万6,232円、

6 款公債費はゼロでございます。 7 款諸支出金1, 488万4, 803円、 8 款予備費はゼロでございます。

次のページをお願いいたします。

歳出合計13億5,148万8,829円でございます。

歳入歳出差引残額474万7,897円。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次の258ページから285ページまでの歳入歳出決算事項別明細書につきましては、さきの全員協議会でご説明させていただきましたので、省略させていただきます。

286ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。介護保険特別会計、1、歳入総額 13億5,623万6,726円、2、歳出総額13億5,148万8,829 円、3、歳入歳出差引額474万7,897円、4、翌年度へ繰越しすべき 財源はございません。5、実質収支額474万7,897円、6、実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額はございません。以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 次に、第69号議案 令和元年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について、第70号議案 令和元年度下仁田町ガス事業清算特別会計歳入歳出決算認定について及び第71号議案 令和元年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定についての提案理由の説明を建設水道課長に求めます。建設水道課長

(佐藤正明建設水道課長 登壇)

○建設水道課長 佐藤正明 命によりまして、第69号議案、第70号議案、第71号議案をご提案、ご説明いたします。

287ページをお願いいたします。

第69号議案 令和元年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算認定について、地方自治法第233条第3項の規定により、令和元年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

次ページをお願いいたします。

令和元年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算書。

歳入、款の区分と収入済額を申し上げます。

第1款分担金及び負担金271万8,420円、2款使用料及び手数料1,996万9,471円、3款国庫支出金837万8,000円、4款

県支出金178万7,000円、5款財産収入2,158円、6款繰入金1,064万9,359円、7款繰越金100万円、8款諸収入52万2,995円、9款町債480万円、歳入合計4,982万7,403円でございます。

次ページをお願いいたします。

歳出、款の区分と支出済額を申し上げます。

1 款浄化槽事業費 4, 0 0 4 万 9 3 9 円、2 款公債費 8 7 8 万 6, 4 6 4 円、歳出合計 4, 8 8 2 万 7, 4 0 3 円。

歳入歳出差引残額100万円。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次の292ページから299ページまでの令和元年度下仁田町浄化槽整備 事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書につきましては、さきの全員協議会 で説明をいたしましたので、省略させていただきます。

300ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。浄化槽整備事業特別会計、区分1、 歳入総額4,982万7,403円、2、歳出総額4,882万7,403 円、3、歳入歳出差引額100万円、4、翌年度に繰り越すべき財源はございません。5、実質収支額100万円、6、実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額はございませんでした。

続きまして、301ページをお願いいたします。

第70号議案 令和元年度下仁田町ガス事業清算特別会計歳入歳出決算認定について、地方自治法第233条第3項の規定により、令和元年度下仁田町ガス事業清算特別会計歳入歳出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

次ページをお願いします。

令和元年度下仁田町ガス事業清算特別会計歳入歳出決算書。

歳入、款の区分と収入済額を申し上げます。

1款財産収入2億1,227万8,816円、2款諸収入1億5,077 万9,694円、歳入合計3億6,305万5,780円でございます。

次のページをお願いします。

歳出、款の区分と支出済額を申し上げます。

1款ガス事業清算費3億6,305万5,780円、歳出合計3億6,305万5,780円。

歳入歳出差引残額なし。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次の306ページから309ページまでの令和元年度下仁田町ガス事業清算特別会計歳入歳出決算事項明細書につきましては、さきの全員協議会で説明をいたしましたので、省略させていただきます。

310ページをお願いいたします。

実質収支に関する調書でございます。ガス事業清算特別会計、1、歳入総額3億6,305万5,780円、2、歳出総額3億6,305万5,780円、3、歳入歳出差引額から4、翌年度へ繰り越すべき財源、5、実質収支額、6、実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額まではございませんでした。

以上でございます。

続きまして、別冊の令和元年度下仁田町水道事業決算書をお願いいたします。

1ページをお願いいたします。

第71号議案 令和元年度下仁田町水道事業会計利益の処分及び決算認定について、令和元年度水道事業会計未処分利益剰余金3,260万2,552円のうち296万5,184円を資本金に組み入れ、残余を繰り越すものとする。

また、地方公営企業法第30条第4項の規定により、令和元年度水道事業会計収入支出決算を別紙監査委員の意見をつけて議会の認定に付する。

令和2年9月7日提出、下仁田町長 原秀男。

次のページをお願いいたします。

令和元年度下仁田町水道事業会計決算報告書。

1の収益的収入及び支出でございますが、款の区分と決算額のみ申し上げます。

収入、第1款水道事業収益2億5,166万3,674円、支出、第1款 水道事業費用2億4,214万2,574円でございます。

次のページをお願いいたします。

2の資本的収入及び支出でございますが、同じく款の区分と決算額のみ申 し上げます。

収入、第1款資本的収入9,960万9,024円、支出、第1款資本的 支出1億7,698万6,366円でございます。

欄外をご覧ください。

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額7,737万7,342円

は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額166万6,122円、 過年度分損益勘定留保資金1,869万4,120円、当年度分損益勘定留 保資金5,405万1,916円、減債積立金296万5,184円で補塡 した。

7ページ以降の説明につきましては、さきの全員協議会で説明いたしましたので、省略をさせていただきます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 ここで暫時休憩をいたします。

休 憩 午前11時30分

再 開 午前11時31分

○議長 島崎紘一 休憩を解いて再開いたします。

第65号議案から第71号議案の提案説明が終わりましたので、監査委員から監査結果の報告を願います。監査委員

(茂木吉成監査委員 登壇)

○**監査委員 茂木吉成** 監査委員の茂木吉成です。

ご指名を受けましたので、令和元年度下仁田町一般会計、特別会計決算及び基金運用状況並びに公営企業会計決算について審査しましたので、その結果を報告いたします。

去る8月5日から8月7日までの期間にわたりまして、佐藤公夫監査委員とともに、地方自治法第233条第2項、第241条第5項及び地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された書類を審査いたしました。また、平成19年6月に公布された地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条及び第22条の規定による審査も併せて実施いたしました。

審査の対象でございますが、一般会計及び特別会計においては、令和元年度下仁田町一般会計歳入歳出決算書、令和元年度下仁田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算書、令和元年度下仁田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書、令和元年度下仁田町介護保険特別会計歳入歳出決算書、令和元年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算書、令和元年度下仁田町ガス事業清算特別会計、令和元年度下仁田町各会計歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、基金の状況一覧等であります。公営企業会計においては、令和元年度下仁田町水道事業会計決算書であります。

審査の方法ですが、町長から提出されました令和元年度各会計の決算書類及び附属書類が法令に規定された様式に基づき作成されているか、また、計数が正確であるかを確認するとともに、必要に応じて関係職員から説明聴取

を受けました。

基金の状況一覧につきましては、その計数が正確であるか、また、基金が 正確に運用されているかなどを主眼にして審査を実施いたしました。

公営企業会計については、関係書類が法令の規定に従い作成され、経営成績、財政状態を検証する諸帳簿等の突合を実施し、地方公営企業法第3条の趣旨にのっとって事業が運営されているかを主眼に審査し、必要に応じて関係職員から説明を聴取いたしました。

次に、審査の結果でございますが、審査に付された各会計歳入歳出決算書、 各会計歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び証書類は、い ずれも法令で示す様式を整え、その計数は正確でありました。

予算の執行状況は、以前に比べまして、予算額と支払済額との差額の過大さは見受けられなくなりました。

基金について、計数及び運用状況は、適正に管理運用されておりました。

公営企業会計処理は、企業会計原則に準拠して行われ、その計数は正確であり、各事業の経営成績及び財政状態は、適正に表示しているものと認められました。

なお、ガス事業は、平成31年3月31日をもって、東海ガス株式会社に 事業譲渡されたため、ガス事業会計の決算はなく、ガス事業売払収入と一般 会計繰出金を主な内容とするガス事業清算費を計上したガス事業清算特別会 計の決算をもってガス事業に関する清算が終了しました。

次に、財政健全化審査につきましては、町長から提出されました健全化判 断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類に基づきまして審査を いたしました。

また、経営健全化審査につきましても、町長が提出されました資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類に基づきまして審査をいたしました。

いずれも適正に作成されており、基準をクリアしております。

審査の概要を次に述べますので、今後の行政執行に留意をお願いしたいと 思います。

一般会計、特別会計に共通して言えることは、予算執行においては、先にも申し上げましたように、予算額と支払済額との差額は改善されております。 予算の策定に当たっては、資料の収集に努め、適正な予算額の計上に努めていただきたい。また、税公平負担の原則の立場から、滞納者に対する納税相談や早期の財産差押え、スマホ支払い導入や適切な不納欠損処理を行うなど し、収納率の向上、滞納者対策を積極的に行った結果、各税目において前年度を上回っており、収納未済額圧縮に向け努力されたことがうかがえます。 歳入確保や公平負担の原則遵守のため、自主納付思想啓発、悪質滞納者への 法的手段も含め、徴収手法のさらなるレベルアップにより、滞納額の圧縮及 び収納率向上に引き続き取り組まれたい。令和2年度以降は、新型コロナウ イルス感染症の影響による税収減少や徴収率減少が大いに懸念されることか ら、税減免措置をはじめとした、今にも増してきめ細やかな納税対応が求め られます。

次に、公営企業会計水道事業につきましては、人口の減少に伴い、早急な 回復は望めない現状下においては、平成30年2月に策定された令和元年度 から10年間を計画期間とした下仁田町水道事業経営戦略において、安全で 良質な水を安定して供給し続ける水道を基本理念として、経年管や施設の計 画的更新や耐震化、災害時の給水体制の充実、水質検査や管理体制の強化、 濁水対策、有収率の向上や経費節減等の運営基盤強化等の取組を推進徹底し、 経営のさらなる安定化に努められたい。

最後になりましたが、今後の財政運営につきましては、これまで行ってきた行財政改革を引き続き推進するとともに、効果的な事業運営と健全な財政運営に努め、下仁田町民福祉の向上に一層努力されますようお願いいたします。

以上で、下仁田町一般会計、特別会計、公営企業会計の監査意見を申し上げました。よろしくお願いいたします。

○議長 島崎紘一 監査委員のご報告ありがとうございました。

ここで暫時休憩いたします。

休 憩 午前11時43分

再 開 午前11時44分

○議長 島崎紘一 休憩を解いて再開いたします。

監査結果の報告が終わりましたので、第65号議案から第71号議案に対 する質疑に入ります。

質疑に際しましては、会計名とページ数を申し述べていただきますよう、 あらかじめお願いをいたします。それでは質疑を願います。

(発言する声なし)

○議長 島崎紘一 質疑はございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長 島崎紘一 質疑がないようですので、質疑を終結し、第65号議案から第

71議案の7議案については、予算決算特別委員会に付託したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

- ○議長 島崎紘一 ご異議ないものと認め、予算決算特別委員会に付託することに 決定いたしました。
- ○議長 島崎紘一 次に、日程第10、陳情を議題といたします。

ただいま議題となっております陳情第5号 「種苗法の改正に反対する意見書」を国へ提出することを求める陳情書及び陳情第6号 国に対し「公立・公的病院の再編統合計画に関する意見書」の提出を求める意見書は、社会経済常任委員会に付託いたします。

○議長 島崎紘一 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。 本日はこれにて散会いたします。 大変ご苦労さまでした。

散 会 令和2年9月9日 午前11時46分